

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (K58)
【12~16 Ninja650/ER-6f】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-K58) ●防水シートx2枚 ●タイラップ(142mm)x2本
- SPI-K58車種専用キットはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- HS-K58ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。別売りのSPI-110シフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)が必要です。

注意事項

- 本説明書は ER-6f ('12)に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

- ※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
- ①スクリーン、インナーカバーを外します。
- ②メーター裏の16P黒カプラーを外します。



【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとメーターの間に接続します。カプラーは防水シートで覆います。

5Pカプラー

シフトポジションインジケータへ

黒カプラー

メーターへ

緑カプラー

車体側ハーネスへ

12V(+)出力サービス端子

※専用ハーネスの赤コード(メスギボシ)は12V(+)出力端子です。弊社[盗難警報機CS-550M]の接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。



【シフトポジションインジケータ本体の取り付け】

- ①下の画像を参考にメーター周りのお好みの位置にSPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
- ※ ハンドルを左右に切った際、専用ハーネスやSPI本体の配線に無理な力が加わらないよう取り回し、配線はカウルステーなどにタイラップで固定してください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。



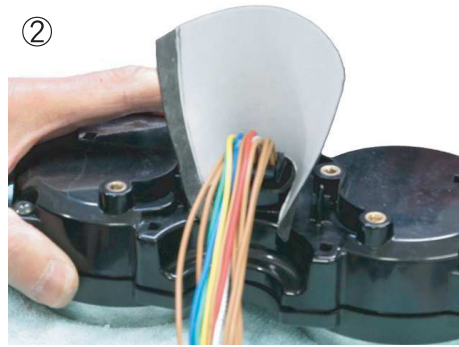
- ②SPI本体のコードをメーター裏の専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
- ③スクリーンを元に戻します。

SPI-K58フルキットはノーマルギア比でのシフトポジションデータが登録されております。スプロケの丁数を変更している車両はギアポジションの設定が必要です。シフトポジションインジケータの説明書をご覧ください、設定を行ってください。

【メーターカプラー用 防水シートの使用法】



①カプラーの大きさに合わせてカットする。
※カプラー外周より10mm以上大きくカットします。
※剥離紙を残すとシワを防ぐ事が出来ます。



②防水シートを巻きつけます。



③防水シートを貼り合わせます。



④ハーネスの出口を絞ります。



⑤防水シートとハーネスをテーピングします。